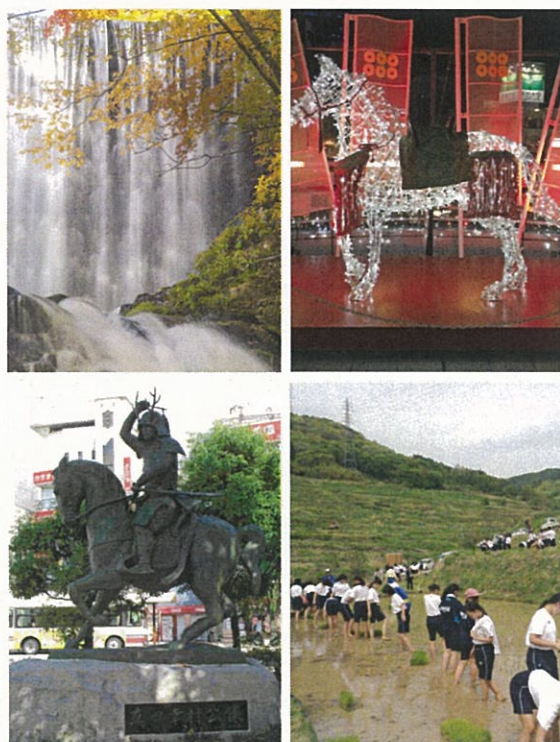


第7回 上田市議会報告会

配布資料



- 平成29年10月16日(月) 上田創造館
10月18日(水) 丸子ふれあいステーション
10月20日(金) 真田中央公民館
10月24日(火) 武石公民館
10月26日(木) 西部公民館
10月30日(月) 上田市役所

～ いずれの会場も午後7時～8時30分の開催です。～

上田市議会

目 次

1	市議会のしくみ	2 ページ
2	上田市議会議員名簿	4 ページ
3	総務文教委員会活動報告	6 ページ
4	産業水道委員会活動報告	8 ページ
5	厚生委員会活動報告	10 ページ
6	環境建設委員会活動報告	12 ページ
7	広報広聴委員会活動報告	14 ページ
8	議会運営委員会活動報告	16 ページ
9	請願・陳情の審査状況	18 ページ
10	平成 28 年度議会報告会でのご意見等	19 ページ

表紙写真の紹介

表紙の写真は過去 1 年間の「議会だより」の表紙に掲載された写真です。
自然と文化溢れる上田市の季節ごとの魅力を委員が用意し、市民の皆様にお伝えしています。

左上から時計回りに

武石巣栗溪谷 お仙が淵

議会だより 58 号（平成 28 年 11 月 1 日号）掲載

上田駅前イルミネーション

議会だより 60 号（平成 29 年 2 月 1 日号）掲載

稲倉棚田での田植え体験

議会だより 61 号（平成 29 年 5 月 1 日号）掲載

上田駅前 真田幸村公騎馬像

議会だより 62 号（平成 29 年 8 月 1 日号）掲載

市議会のしくみ

市議会とは、市民の直接選挙により選ばれた議員で構成されます。

市民全体を代表する機関として、市の最終的な意思を決定するとともに、執行機関を監視するという大切な役割を持っています。

市長をはじめとする「執行機関」は、よりよい市政運営のためにいろいろな施策を立案し実行します。これに対し、市議会は「議決機関」と呼ばれ、市長の立案した事柄について意見を述べ、審査及び議決し、最終的な上田市の意思を決定します。

市長と議員が、教育や福祉あるいは産業振興といった市民生活に関係ある事項について真剣に検討を行う市議会は、市民の声を行政に反映させる場であるといえます。

● 市議会議員

市議会議員は、住民全体の代表である非常勤の特別職公務員です。

市政の各種課題の解決に向けて市民の声をくみとり、これを市政に反映させる一方、市政の動きや議会の活動について市民に知らせる使命を帯びています。

● 議長と副議長

議長と副議長は、議員の中から選挙されます。議長は、議会の代表者であり、会議を円滑に運営するほか、議会全体の事務を処理するなどの権限を持っています。

副議長は、議長が病気などで職務をとれない場合に代行します。

● 会派

会派とは、同じような考えを持った議員の集まりで、議会活動において自分たちの考えを会派の意見としてより強く打ち出すことができます。

上田市議会は、国会と同様に会派制をとっており、3人以上の議員により会派を結成することができます。

● 本会議と委員会

議員全員が議場に集まって開く会議が本会議です。この本会議の議決がなければ、条例や予算などは法的な効力を生じません。

委員会は、市の事務を効率的かつ専門的に審査するため分野別に分担して議案などを審査し、本会議に報告します。委員会は、本会議の予備審査機関として重要な役割をもっています。

● 常任委員会

委員会名(定数)	所管事項
総務文教委員会 (8人)	秘書課、政策企画部、総務部、財政部、教育委員会、会計課、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員及び固定資産評価審査委員会に関すること。他の委員会に属さないこと。
産業水道委員会 (7人)	商工観光部、農林部、農業委員会、上下水道局に関すること。
厚生委員会 (7人)	福祉部、福祉事務所、健康こども未来部に関すること。
環境建設委員会 (8人)	市民参加協働部、生活環境部、都市建設部、消防部に関すること。
広報広聴委員会 (9人)	市民意見の集約、議会の活動内容を市民に提供すること及び市民意見の把握に関すること。

● 議会運営委員会

議会運営委員会 (8人)	議会の運営、議会の会議規則・委員会に関する条例等及び議長の諮問に関すること。
-----------------	--

● 特別委員会

	必要に応じて議会の議決により設置されます。議決された特別の事項についてのみ審査し、審査が終了した時点で消滅します。
--	---

上田市議会議員名簿

議席	氏名	ふりがな	役職	常任委員会	会派	自治会等	自宅電話
1	林 和明	はやし かずあき		厚 生 広報広聴	新生会	川辺町	75-5583
2	佐藤 論征	さとう のりゆき		◎環境建設	新生会	真田	72-5666
3	山田 英喜	やまだ ひでき		○産業水道 広報広聴	創始会	富士見台	71-2822
4	成瀬 拓	なるせ たく		○厚 生 広報広聴	日本共産党	材木町	27-2771
5	松尾 卓	まつお たかし		○環境建設 広報広聴	公明党	下本入	85-0747
6	小坂井 二郎	こさかい じろう		◎産業水道 広報広聴	上田新風会	中之条	23-2582
7	金子 和夫	かねこ かずお		○総務文教 広報広聴	新生会	石井	35-0453
8	土屋 勝浩	つちや かつひろ		産業水道	新生会	長島	24-3344
9	松山 賢太郎	まつやま けんたろう		厚 生◎広報広聴	新生会	染屋	22-5452
10	井沢 信章	いざわ のぶあき		厚 生	新生会	越戸	31-2237
11	松井 幸夫	まつい ゆきお		総務文教○広報広聴	創始会	七ヶ	85-3420
12	宮下 省二	みやした しょうじ		総務文教	創始会	諏訪形	22-6415
13	原 栄一	はら えいいち		環境建設 広報広聴	創始会	大屋	35-0147
14	池田 総一郎	いけだ そういちろう		厚 生	創始会	上本郷	38-2960
15	古市 順子	ふるいち じゅんこ		環境建設	日本共産党	竹室	72-3261
16	金沢 広美	かなざわ ひろみ		産業水道	公明党	岩清水	27-5102
17	三井 和哉	みつい かずや		総務文教	上田新風会	岡保	73-2546
18	下村 栄	しもむら さかえ		総務文教	新生会	腰越	42-5397
19	西沢 逸郎	にしざわ いつろう		総務文教	新生会	城北	090-2473-1571
20	安藤 友博	あんどう ともひろ		産業水道	新生会	塩田新町	38-9080
21	尾島 勝	おじま まさる		環境建設	新生会	久保林	36-2641
22	土屋 陽一	つちや よういち	議 長		新生会	新田	22-9461
23	佐藤 清正	さとう きよまさ		◎厚 生	創始会	中丸子	42-0784
24	小林 隆利	こばやし たかとし	副議長	環境建設	創始会	鈴子	38-4185
25	南波 清吾	なんば せいご		産業水道	創始会	下室賀	31-3286
26	久保田 由夫	くぼた よしお		総務文教	日本共産党	町組	42-6361
27	渡辺 正博	わたなべ まさひろ		産業水道	日本共産党	下之郷	38-4452
28	半田 大介	はんた だいすけ		◎総務文教	公明党	保野	38-0162
29	池上 喜美子	いけがみ きみこ		厚 生	公明党	踏入	25-3360
30	深井 武文	ふかい たけふみ	監査委員	環境建設	上田新風会	辰ノ口	42-5830

◎は委員長、○は副委員長

会派別議員名簿

会派名	所属議員
新 生 会	林 和明 佐藤 論征 金子 和夫 土屋 勝浩 松山 賢太郎 井沢 信章 下村 栄 ○西沢 逸郎 安藤 友博 ◎尾島 勝 土屋 陽一
創 始 会	山田 英喜 松井 幸夫 宮下 省二 原 栄一 ○池田 総一郎 ◎佐藤 清正 小林 隆利 南波 清吾
日 本 共 産 党	成瀬 拓 古市 順子 ○久保田 由夫 ◎渡辺 正博
公 明 党	松尾 卓 金沢 広美 ○半田 大介 ◎池上 喜美子
上 田 新 風 会	小坂井 二郎 ○三井 和哉 ◎深井 武文

◎は代表、○は代表代理

上田市議会議員名簿

常任委員会委員表

総務文教委員会	委員名			
	○金子 和夫	松井 幸夫	宮下 省二	三井 和哉
下村 栄	西沢 逸郎	久保田 由夫	◎半田 大介	

産業水道委員会	委員名			
	○山田 英喜	◎小坂井 二郎	土屋 勝浩	金沢 広美
安藤 友博	南波 清吾	渡辺 正博		

厚生委員会	委員名			
	林 和明	○成瀬 拓	松山 賢太郎	井沢 信章
池田 総一郎	◎佐藤 清正	池上 喜美子		

環境建設委員会	委員名			
	◎佐藤 論征	○松尾 卓	原 栄一	古市 順子
尾島 勝	小林 隆利	深井 武文		

広報広聴委員会	委員名			
	林 和明	山田 英喜	成瀬 拓	松尾 卓
小坂井 二郎	金子 和夫	◎松山 賢太郎	○松井 幸夫	
原 栄一				

◎は委員長、○は副委員長

議会運営委員会委員表

会派名	委員名
新生会	◎土屋 勝浩 松山 賢太郎 下村 栄
創始会	○池田 総一郎 南波 清吾
日本共産党	古市 順子
公明党	半田 大介
上田新風会	三井 和哉

◎は委員長、○は副委員長

総務文教委員会からの報告

1 総務文教委員会の構成



(左上から) 三井和哉委員、下村栄委員、西沢逸郎委員、久保田由夫委員
松井幸夫委員、半田大介委員長、金子和夫副委員長、宮下省二委員

2 総務文教委員会の主な仕事

- 地方創生、移住・定住、シティプロモーション、学園都市など政策、広報、サントミュージーゼに関すること
- 市職員人事管理、防災、条例、情報、行財政改革などに関すること
- 予算（歳入）・財務、税金、入札・契約、その他に関すること
- 小・中学校教育、公民館、図書館、文化振興、体育施設などに関すること

3 重点的に取り組んでいる主な活動

(1) 上田市の重要課題である自主財源の確保、公共施設のあり方、大学との連携、定住・移住等について調査、研究を行っています。

(2) 上田市に提出した附帯意見

① 平成27年度一般会計決算認定附帯意見に対する市の回答

附帯意見	市の取り組み（結果）
収納管理体制の強化	滞納整理に関する職員のスキルアップ、 専門知識と経験を持つ職員配置・増員
市有財産の利活用	民間との連携（宅地建物取引業協会との協定）
組織改正	財産活用課の設置、職員増員
地域活性化事業債の活用	定住自立圏構想の推進のための活用を検討中

② 平成28年度一般会計決算認定附帯意見

- ・ 公共工事等の一般競争入札制度の見直し
- ・ 交流文化芸術センター管理運営の見直し

(3) 行政視察

上田市は公共施設の統廃合により不要となった施設や土地の利活用が課題であり、また、今年4月から公立大学法人として長野大学が設立されたことを踏まえた今後の学園都市づくり、2019年開催のラグビーワールドカップのキャンプ地誘致、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けた取り組みが重要となることから、先進的な取り組みを実践する以下の自治体を視察しました。

視察地	時期	視察項目
神奈川県横浜市	H29. 7. 3	サウンディング調査について (公民連携による公有資産活用の手法)
北海道函館市	H29. 7. 4	キャンパスコンソーシアム函館の取り組みについて、公立はこだて未来大学(現地視察)
岩手県盛岡市	H29. 7. 5	盛岡市スポーツ施設適正配置方針及び盛岡市スポーツ推進計画について 『国際大会ホストタウン事業及び「エイト・オリンピックプロジェクト」について』

(4) 懇談会

懇談団体	時期	懇談内容
教育委員	H29. 7. 20	教育委員会所管の施設運営について 上田市総合教育会議について
上田市建設業協会 上田市防災支援協会	H29. 8. 30	除雪・融雪等の災害対応、建築工事、 入札制度について
上田市学童保育連絡 協議会	H29. 9. 25	市内学童保育所の状況について

(5) 所管事務調査

調査事項	時期	担当課
特別支援学級タブレット整備について (南小学校：現地視察)	H29. 4. 28	教育委員会 学校教育課
上田市マルチメディア情報センターについて(施設現地視察)	H29. 4. 28	総務部 情報システム課
市有土地建物について (舞田地区、緑が丘地区：現地視察)	H29. 4. 28	財政部 財産活用課

産業水道委員会からの報告

1 産業水道委員会の構成



(左上から) 安藤友博委員、南波清吾委員、渡辺正博委員
土屋勝浩委員、小坂井二郎委員長、山田英喜副委員長、金沢広美委員

2 産業水道委員会の主な仕事

- 工業・商業・観光業・農業・林業・林産業等の地元産業振興と労働行政に関する全般
- 上水道・下水道・農業集落排水事業に関する全般

3 重点的に取り組んでいる主な活動

(1) 企業誘致と製造業の活性化

企業誘致施策として行う箱置第二期工業団地造成事業については、現状把握を行うため現地調査を行いました。今後も事業内容や予算についてチェックを行ってまいります。

また、製造業への振興策について調査研究を行ってまいります。

(2) 農業・林業・林産業の活性化

伐採期を迎えているカラマツの有効活用支援や、松くい虫防除の有効な方策、高原野菜の産地としてのブランド化、6次産業化の支援について調査研究を行ってまいります。特に、6次産業化については、11月1日(水)に開催する当委員会のテーマ別車座集会において、「これからの6次産業化の可能性」について関係団体などと意見交換を行いますので、いただいたご意見等を生かしてまいります。

また、5月31日に発生した降雹による農作物被害については、被害状況を確認するため現地調査を行い、委員会審査等に生かしてまいりました。

(3) インバウンドを含めた観光振興策に対する調査研究

平成28年は、NHK大河ドラマ「真田丸」の放送により、多くの観光客にお越しいただきました。「真田丸」効果により上田市の知名度が格段にあがっている現状を生かし、観光産業の振興について調査研究を行うとともに、インバウンド（外国人観光客の誘致）についても調査研究をしてまいります。

(4) 改革を推進する上下水道事業の審査と確認

上下水道関連については、つちや水源を活用した安心・安全の水の確保、給水区域の拡大、老朽管の計画的な更新について審査と確認を行うとともに、情報発信にも努めてまいります。

また、染屋浄水場に設置されている小水力発電所の現状把握を行うため現地調査を行いましたので、今後の審査、確認、情報発信に生かしてまいります。

(5) 行政視察

視察地	時期	視察項目
栃木県野木町	H29. 7. 11	企業誘致について
愛知県岡崎市	H29. 7. 12	岡崎ビジネスサポートセンター Oka-Biz について
石川県金沢市	H29. 7. 13	金沢市ものづくり戦略2015について

(6) 主な懇談会

懇談団体	時期	懇談内容
上田市上下水道事業協同組合	H29. 2. 1	上田市上下水道事業協同組合の現状について

(7) 所管事務調査

調査事項	時期	担当課等
染屋浄水場小水力発電施設の現地調査	H28. 12. 12	浄水管理センター
5月31日の降雹により被害を受けた農作物の現地調査	H29. 6. 19	信州うえだ農業協同組合
箱畳第二期工業団地造成計画地の現地調査	H29. 6. 19	商工課、丸子産業観光課、丸子建設課

厚生委員会からの報告

1 厚生委員会の構成



(左上から) 井沢信章委員、池田総一郎委員、池上喜美子委員
林和明委員、佐藤清正委員長、成瀬拓副委員長、松山賢太郎委員

2 厚生委員会の主な仕事

- 福祉、高齢者介護、健康推進、国保年金に関すること
- 上田市立産婦人科病院に関すること
- 保育園、幼稚園、子育てに関すること

3 重点的に取り組んでいる主な活動

(1) 地域医療体制の整備

- ・ 昨年度信州上田医療センターが厚生労働省から「地域がん診療病院」に指定されたところですが、今後も信州上田医療センターを中核とした地域医療体制づくりの取り組みをしっかりと検証し、必要な提言をしてまいります。
- ・ 上田市立産婦人科病院は、公立病院の持続可能な経営と長野県が策定する地域医療構想に即した医療提供体制を確保するための計画である、上田市立産婦人科病院新改革プランの策定をしました。このプランに沿った安定経営への取り組み状況を検証してまいります。

(2) 介護予防の充実と認知症対策

- ・ 今年度より開始となった市町村の事業となる介護予防の取り組み（介護予防・日常生活支援総合事業）を注視するとともに、認知症初期集中支援チームの設置の取り組みも含め、中間検証をしっかりと行い、「地域包括ケア」がしっかりと構築され、

十分にその機能が果たされるよう、今後も調査研究を進めてまいります。

また、今年度県のモデル事業として行うこととなった24時間在宅ケアサービス推進モデル事業についても事業効果について検証してまいります。

(3) 子ども・子育て支援新制度

- ・ 「子ども・子育て支援新制度」がスタートしてから3年目となります。未満児保育や延長保育等に対する保護者の受けとめ方や、保育現場での受け入れ態勢の状況を注視し、着実に推進されているか、「子育て」をテーマとした車座集会など機会を捉えながら、検証してまいります。また、昨年度からスタートした結婚～子育て応援サイト「うえだ家族」の充実についても協力してまいります。

(4) 行政視察

視察地	時期	視察項目
青森県弘前市	H29. 7. 11	弘前市要介護度改善支援奨励事業
北海道北斗市	H29. 7. 12	ほくと療育カルテ
北海道小樽市	H29. 7. 13	小樽市立病院（新小樽市立病院改革プラン、病院新築に向けた市民合意形成）

(5) 主な懇談会

懇談団体	時期	懇談内容
上田市医師会	H28. 10. 27	上田市の医療体制について
上田市私立保育園協会	H28. 11. 21	子育て支援、民間保育所の事業について

(6) 所管事務調査

調査事項	時期	担当課等
「児童発達支援センター 蓮の音こども園」の現地調査	H28. 12. 12	社会福祉法人 上田明照会

環境建設委員会からの報告

1 環境建設委員会の構成



(左上から) 尾島勝委員、小林隆利委員、深井武文委員
原栄一委員、佐藤論征委員長、松尾卓副委員長、古市順子委員

2 環境建設委員会の主な仕事

- 戸籍、マイナンバー、自治会、市民協働、地域協議会、地域自治組織、人権男女共同参画に関すること
- 環境衛生、新エネルギー、ごみ処理、空き家対策、市営住宅に関すること
- 道路、水路、公園、都市計画、公共交通に関すること
- 常備消防、非常備消防、消防施設、水防に関すること

3 重点的に取り組んでいる主な活動

- (1) 地域内分権確立に向け、「住民自治組織」の取り組みが進むなか、今後目指すべき「住民自治組織」のあり方について、調査・研究を進めてまいります。
- (2) 上田地域広域連合が資源循環型施設建設を進めるうえで、ごみ減量化は上田市にとって急務の課題であります。これまで様々なごみ減量化の取り組みが進められ、一定の効果も表れるなか、効果の検証とともにさらなる推進について調査・研究を進めてまいります。
- (3) 上田市では「運賃低減バス実証運行」を平成 31 年 9 月末までの予定で実施しております。平成 25 年 10 月 1 日開始以来、輸送人員は増加がみられるものの目標には至っておらず、実証運行の検証とともに今後の方針について、方向づけていかなければならない時期を迎えております。こうした中で、今後の参考とすべく地域公共

交通優良団体大臣表彰を受賞した岡山県玉野市を視察いたしました。

- (4) 適切な管理が行われていない空き家等が地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしており、地域住民に生命・身体・財産の保護、生活環境の保全などの対応が必要なことから、国において平成 27 年 5 月に「空家等対策の推進に関する特別措置法」が施行されました。上田市においては適切な対策を図るため、今年度、空家等対策計画を策定することとしております。こうした中で、今後の参考とすべく空家等対策計画を策定した広島県府中市を視察いたしました。条例化を含む今後の取り組みについて、さらに調査・研究を進め提言してまいります。
- (5) 以前より委員会において上田市独自の消防団員応援事業について、早期実現を提言しておりました。今年度、委員会の提言が具現化し、上田市独自の消防団員応援事業として、全消防団員に市内温泉入浴施設の入館料補助券が配布されることとなりました。消防団員確保の対策としても重要な取り組みであり、今後上田市独自の消防団員応援事業のさらなる充実を目指し、調査・研究を進め提言してまいります。

(6) 行政視察

視察地	時期	視察項目
山口県下関市	H29. 7. 10	消防団員確保の取り組みについて 地域内分権の推進に向けた取り組みについて
広島県府中市	H29. 7. 11	府中市空家等対策計画の概要について 府中市空家等対策協議会の取り組みについて
岡山県玉野市	H29. 7. 12	玉野市地域公共交通計画の概要について 玉野市地域公共交通会議における検証の取り組みについて

(7) 懇談会

懇談団体	時期	懇談内容
上田市消防団	H29. 2. 10	上田市消防団の組織・活動について
上田市建設業協会 上田市防災支援協会	H29. 8. 30	除雪・融雪等の災害対応、建築工事、入札制度について

(8) 所管事務調査

調査事項	時期	担当課
四阿高原ソーラーパネル建設予定地の現地調査	H28. 11. 21	—
真田大日向消防庫の現地調査		消防総務課(真田消防署)
大型処理機による生ごみ堆肥化モデル事業(真田自治会)の現地調査		資源循環型施設建設関連事業課
し尿処理前処理下水道投入施設整備予定地(南部終末処理場内)の現地調査	H29. 6. 19	資源循環型施設建設関連事業課
大型処理機による生ごみ堆肥化モデル事業(上田道と川の駅おとぎの里)の現地調査		ごみ減量企画室

広報広聴委員会からの報告

1 広報広聴委員会の構成



(左上から) 成瀬拓委員、松尾卓委員、小坂井二郎委員、金子和夫委員、原栄一委員
林和明委員、松山賢太郎委員長、松井幸夫副委員長、山田英喜委員

2 広報広聴委員会の主な仕事

- 市民意見や要望等の集約及び把握に関する活動（議会報告会・テーマ別車座集会の開催等）
- 議会の活動等の広報活動（上田市議会だよりの発行）

3 重点的に取り組んでいる主な活動

(1) 議会報告会及び車座集会のさらなる充実

- ① 議会報告会での発表方法を変更し、各委員会の重点活動についてパワーポイントを活用して分かりやすく視覚的に訴える形式を実施します。
- ② ご要望を踏まえ参加議員数を厳選し、より親しみやすく多くの参加者の皆さまが発言しやすい会場レイアウトや雰囲気づくりを目指します。
- ③ 多くの市民の皆さまにご参加いただけるように広報活動を強化、開催案内チラシを市内全戸回覧により実施、その他PTA等多方面の各種団体に開催告知を実施します。
- ④ 好評をいただいたテーマ別車座集会では各5常任委員会が昨年よりさらに内容や開催方法を工夫し、より市民の皆さまからのご意見やご要望を伺う体制を強化します。

(2) 上田市議会だよりの改善研究及び変更実施

- ① 議会広報作成に関する先進地視察による調査・研究により、現在の全国の議会広報紙の最新状況を把握、これからの改善項目や方向性を明確化しました。
- ② 議会広報紙のコンサルタント業務を行う(株)会議録センターにおいて、上田市の議会広報紙の改善項目について具体的な指導を受けました。
- ③ 議会広報紙の一面に地元の高校生の想いや生の感想等を連載することで、将来の上田市を担う若者達に発表の場を提供するとともに、議会広報紙に対しより市民の皆さまに親しみを持っていただくことを心掛けています。
- ④ より分かりやすい・読みやすい紙面構成を目指し、各項目の冒頭に内容を集約した文言を表示した後に簡潔な説明文を掲載する形式を採用しました。また、文書表現はできるだけ分かりやすい表現を使い、さらに用語説明を追加しています。

(3) 行政視察

・平成28年度実施

視察地	時期	視察項目
愛知県豊田市	H29. 1. 25	議会広報紙及びICTを活用した広報戦略、議会報告会について
岐阜県可児市	H29. 1. 26	議会報告会（意見交換会）及びICTを活用した広報戦略について
東京都町田市	H29. 1. 27	議会広報紙及びICTを活用した広報戦略について
(株)会議録センター (埼玉県鴻巣市)	H29. 1. 27	議会広報紙及びICTを活用した広報戦略について

・平成29年度実施

視察地	時期	視察項目
静岡県菊川市	H29. 5. 16	議会報告会及び議会広報紙について
広島県福山市	H29. 5. 17	議会報告会の取り組みについて
愛知県北名古屋市	H29. 5. 18	議会改革の取り組み及び広報紙を活用した広報戦略について

議会運営委員会からの報告

1 議会運営委員会の構成



(左上から) 南波清吾委員、古市順子委員、半田大介委員、三井和哉委員、
松山賢太郎委員、土屋勝浩委員長、池田総一郎副委員長、下村 栄委員

2 議会運営委員会の主な仕事

- 地方自治法に基づき、議会運営を円滑にするための協議、意見調整を行います。
- 議会改革に関する事項を調査研究し、実践に移して行きます。
- 議長から諮問を受けた事項に関して調査並びに審査を行います。

3 重点的に取り組んでいる主な活動

- (1) 今まで各常任委員会に分割付託されてきた決算案を一体的に審査していくため、今年度の9月定例会から「一般会計決算特別委員会」を設置しました。これにより従来よりも広範囲に渡る深い審査が可能となりました。
- (2) 時代に合わせた議会運営としていくため、「上田市議会議会運営基準」や「上田市議会傍聴規則」等の全面的な見直しを行いました。今後は傍聴される方にも分かりやすいスムーズな議会運営となることが期待されます。
- (3) 議員同士の自由闊達な議論を可能とする「議員間討議」については、常任委員会を中心に約一年にわたり試行が繰り返されてきました。
今後は、全議員による政策討論会の実施も視野に入れた制度設計に取り組んでまいります。

Q) 「一般会計決算特別委員会」の設置で何が変わるの？

A) 今まで決算案の審査については、所管する4つの常任委員会に分割付託されてきました。これは議案不可分の原則に反するだけでなく、複数の部局にまたがる重要な施策が一体的に審査できないという問題点が指摘されてきました。

今後は、議長及び監査役を除いた全議員による委員会審査が可能となるため、それぞれの専門性を活かしながらも、市政全体を視野に入れたより深い審査が可能となります。また、議員の資質向上にもつながることが期待されます。

(4) 行政視察

視察地	時期	視察項目
栃木県那須塩原市	H29. 7. 31	予算決算の委員会審査について
福島県福島市	H29. 8. 1	決算特別委員会と議会改革について

平成28年12月議会以降の請願・陳情の審査状況

請願

年	議会	件名	提出者	付託先	審査結果
28	12月	免税軽油制度の継続を求める請願	菅平旅客索道協会 会長 丸田光男 氏	総務文教	採択
29	3月	精神障がい者に対する公共交通運賃割引制度の適用に関する請願	上小山びこ会 会長 吉本千賀子 氏	厚生	採択
29	3月	指定給水装置工事事業者制度に更新制の導入を求める請願	上田市上下水道事業協同組合 理事長 山崎正寛 氏	産業水道	採択
29	6月	原子力発電所再稼働の中止と、原子力発電コストの利用者への転嫁反対の意見書の提出に関する請願	再稼働NO!うえだ金曜行動 呼びかけ人 丸山幸一 氏 ほか5人	総務文教	不採択
29	9月	受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求める請願	池内修 氏	厚生	継続審査

陳情

年	議会	件名	提出者	付託先	審査結果
28	12月	上田市施設である上田市交流文化芸術センター内ホールを使用している金剛山歌劇団上田公演中止を求める陳情	川島一郎 氏	総務文教	不採択
28	12月	エコ・ハウスにおける無償提供品数を罹災者に多くすることを求める陳情	瀧澤史貴 氏	環境建設	趣旨採択
28	12月	沖縄県議会の「米軍北部訓練場ヘリパッド建設に関する意見書」を支持する意見書提出に関する陳情	成沢正博 氏	総務文教	不採択
28	12月	児童発達支援センター「蓮の音こども園」の建設補助金に関する陳情	社会福祉法人上田明照会 会長 横内浄真 氏	厚生	不採択
28	12月	国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書提出に関する陳情	上田市教職員組合 執行委員長 小池広志 氏	総務文教	不採択
28	12月	「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める陳情	上田市教職員組合 執行委員長 小池広志 氏	総務文教	不採択
28	12月	給付型奨学金制度の創設等を求める意見書(決議)の提出を求める陳情	連合長野上小地域協議会 議長 下村敬貴 氏 ほか1人	総務文教	不採択
29	3月	長野県内におけるオスプレイの低空飛行訓練に関わる陳情	非核・平和憲法を守る上小の会 会長 茅野光昭 氏	総務文教	継続審査
29	6月	長野県内におけるオスプレイの低空飛行訓練に関わる陳情	非核・平和憲法を守る上小の会 会長 茅野光昭 氏	総務文教	不採択
29	6月	透析患者及び臓器移植普及啓発活動への支援に関する陳情	長野県腎臓病患者連絡協議会 上田市地域腎友会 会長 町田貴 氏	厚生	趣旨採択
29	6月	「上田市墓地等の許可等に関する条例」改正に関わる陳情	宗教法人七重山浄念寺 代表役員・住職 森俊光 氏	環境建設	継続審査
29	9月	「上田市墓地等の許可等に関する条例」改正に関わる陳情	宗教法人七重山浄念寺 代表役員・住職 森俊光 氏	環境建設	不採択

平成28年度議会報告会でのご意見等

昨年、各会場にていただいたご意見のうち、会場でお答えできなかったものについて掲載しました。この他いただいたご意見等は、議会内で整理し、市側へ伝えるべきものについては、議長名で市側に伝えています。

地区	項目（内容）	対応等
城南	サントミュージーゼのロビーに学生が居る。勉強をしている様子だが街中に学生が勉強できる場所を設けるべきと考えるが。	サントミュージーゼのロビーの利用については、特別に制限を設けていないことから学生を含め多くの方が利用しております。勉強できるスペースについて、昨年海野町にオープンした「まちなかキャンパスうえだ」に高校生が勉強できるスペースが設けられました。
城南	議会の市民参加者（議会傍聴者）を増やす努力が必要と考えるがいかがか。	今年の3月議会では、市内の小学校に呼びかけを行い、大勢の子どもたちに傍聴に来ていただきました。今後も、こうした活動を継続してまいります。
塩田	消防団員の個人市民税減免を検討してほしい。	担当課に申し入れいたしました。個人市民税（市県民税）は、日常生活に身近な関わりを持つ行政サービスのための費用を、地域の住民の皆さんそれぞれの負担能力に応じて分担しあう性格の税金であることから、減免は難しいとのことであります。しかしながら、議会として消防団員の処遇改善について調査・研究していきます。
塩田	サントミュージーゼの大型エレベーターを利用させてほしい。	ご要望を受け、担当課に確認しましたところ、対象のエレベーターは作業用として利用されるため危険であることや施設の防犯上などの理由から通常のエレベーターを使用していただきたいとのことでしたので、ご理解をお願いいたします。
塩田	（上田）図書館の雨漏りがひどかったので、新築してもらいたい。	担当課に確認しましたところ、上田図書館は築後40年以上経過し、雨漏りのほか、配水管の詰まり、床板の腐食などが多い状況であることから、第二次上田市図書館基本構想の中でも当施設の施設整備の検討を始めており、今後は上田市公共施設マネジメント基本方針との整合を図りながら当施設の整備について検討することです。
塩田	上田市に魅力ある公園がないと思う。サントミュージーゼに遊具をつくるなど子どもが喜ぶ場所をつくることはあるのかどうか。	サントミュージーゼの中庭は、円形の建物と芝生広場が一体となった芸術的な構成がコンセプトになっています。都市計画において芝生広場は市民緑地としており、サントミュージーゼの広場は都市公園という位置付けにしていなかったため、遊具等の設置は難しいと考えます。
塩田	子どもたちが遊べるような芝生の公園がない。作ってほしい。	市内には芝生広場として、サントミュージーゼに3,500㎡、上田城跡公園の中（尼ヶ淵芝生広場など）に4,000㎡、上田城跡北観光駐車場の奥に2,000㎡、丸子地域のベルパークに3,000㎡などがあり、そのほか市民の森、長池公園、丸子信州音楽村にもあるのでご利用いただきたい。

地区	項目 (内容)	対応等
塩田	創造館の公園を整備すれば、魅力ある公園になるのでは。	市内各地の公園は老朽化しており、2ha以上の公園については、長寿命化していく予定で長池公園についても改築する予定です。その際には、環境建設委員会として魅力ある公園となるよう提言していきます。
塩田	中・高生が一番消防から離れてしまう時期なので、消防団と中・高生と接点を持たせてもらえればと思う。中・高生に消防団に興味を持ってもらうことが上田市の防災力向上に重要なことだと思う。	中学生・高校生の皆さんが地域とのつながりを大切に考えることが消防団への関心や地域防災への意欲に大きく影響するとの考えから、消防団では、地域のお祭に参加したり各種イベントを開催し、消防団の魅力をアピールしています。 環境建設委員会として若年層と消防団との関わりの持ち方について調査・研究し、消防団員確保の取り組みにつなげていきたいと考えています。
塩田	昨年3月に停電があったことから、蓄電設備の補助など推進してほしい。	家庭用蓄電池は、家庭の光熱費の削減や災害等の緊急時の使用などの様々なメリットがありますが、現在、多種多様なシステムがあるなかで、さらに地域単位で自律的な電力需要に対応するシステムなども登場してきています。環境建設委員会として、蓄電設備の補助の在り方について他市の取り組み等も参考に調査・研究していきます。
川西	環境建設委員会の取り組みで、CO2の削減、ごみの減量化を進める意味で広報等の紙ベースを減らしホームページを充実すべき。	現在、市民が行政情報を得る手段として広報誌が68%、ホームページが6%という状況であります。未だ紙ベースが良いとの意見、ニーズがあるなかで、インターネットを活用した広報手段に移行することでCO2の削減やごみの減量化につながるるとともに、副次的に自治会における配布の負担軽減につながることから、環境建設委員会として引き続き調査・研究していきます。
川西	CO2の削減からしても紙が多すぎるし配布も大変である。	
川西	消防団員の昼間の出勤にあたり、会社の理解を得ることが難しい。勤務の途中で出勤できる制度をつくれなにか。	現在、消防団員の9割近くが被雇用者であり、現場出勤には勤務先の理解が重要であると認識しています。市では、消防団協力事業所認定制度を導入しており、毎年4月に協力事業所に対し、消防団活動への協力依頼通知を出しています。勤務中の団員の出勤への協力を義務化することは難しいと考えます。
神科 豊殿	自治会に加入していない人が、ごみをクリーンセンターに持ち込んだら、有料袋に入っているのに1キロ20円とられた。改善してほしい。	まず、クリーンセンターは上田広域連合の施設であり、上田市民に限らず一律20円/kgの焼却手数料がかかります。上田市における有料ごみ袋の売上金には焼却手数料は含まれず、上田市が実施する各地区のごみ集積場所からクリーンセンターまでのごみ収集運搬費を賄うもので、それぞれの役割の中で費用負担していただいています。

地区	項目（内容）	対応等
神科豊殿	市からの敬老祝い金の対象者が自治会未加入者だったが、民生委員が対応した。領収書をもらう必要もあり、市で直接対応してほしい。	「88歳、99歳の方については自治会加入の有無に関わらず、見守りを兼ねた民生児童委員の職務として行ってもらっている。100歳以上の方については市の職員が対応している。領収書は財務上必要なためもらう必要がある。」とのことであります。領収書・自治体加入の有無に関わらず、民生児童委員の職務であることを徹底されるように要望しました。
神科豊殿	自治会の高齢化が進み、自治会役員の後継者問題で悩んでいる。市からの依頼事項が膨大で大変である。	自治会の維持が難しく廃止との声も聞かれる中で、一般質問でも取り上げられるなど議会としても重要な課題と捉えています。 自治会には様々な役員を選出し業務を担っていただけていますが、今後、役員数の削減や各役員の業務の軽減について市としても検討していくと聞いています。 環境建設委員会としても、自治会負担の軽減について調査・研究していきます。
神科豊殿	自治会の掲示板に貼るポスターなど、市から送られてくるが、掲示期間を指示してほしい。	今後、ポスター等の掲示をお願いするときには依頼課により掲示期間を決定し、明確にしてから各自治会に配布するよう環境建設委員会として依頼し、現在、取り組んでいます。
神科豊殿	「真田街道」(国道144号)沿いの縁石の内側も外側も雑草が茂っている。「真田丸」のおもてなしとして美化に努めるべきではないか。	「真田丸」の放送を踏まえ、市からも県に対し管理をお願いするとともに、沿線自治会等から連絡いただくことで除草など道路の美化に努めていただけています。しかしながら、予算や人員に限りがあるため行政の対応に限界があるのも事実であります。今後、沿線自治会や地域の活動団体との協力体制やシステムの構築等について調査・研究していきます。
神科豊殿	「まちづくり委員会」の会長をしているが、引き継いだことは要望事項ばかりである。市は自治会におんぶにだっこではないか。例として、信号機設置をずっと要望しているが、なかなか実現しない。	信号機設置については長野県公安委員会の所管であり、市としては自治会全体の要望事項を取りまとめ毎年県公安委員会へ設置等の要望をしています。それぞれの要望事項については、限りのある予算のなかで優先順位等により順次対応していただいている状況です。
神科豊殿	長野大学に工学部があればよいと考えるが、どうか。	長野大学は今年4月から公立大学法人長野大学として設立されたことにより、市は地方独立行政法人法に基づき、中期目標（今後6年間の達成すべき業務運営に関する目標）を定め、法人である大学に指示しました。
西部	県道(上田丸子線)の松井クリーニング前の横断歩道が危険だ。信号の設置などをお願いしたい。	信号機設置については長野県公安委員会の所管であり、市としては自治会全体の要望事項を取りまとめ毎年県公安委員会へ設置等の要望をしています。それぞれの要望事項については、限りのある予算のなかで優先順位等により順次対応していただいている状況です。

地区	項目 (内容)	対応等
西部	駅前のパレオ(会議室)にインターネットの環境が整っていないため不便を感じる。	会議室の状況を確認すると、利用者がモバイルルーターを持ち込んだり、スマートフォンのデザリング機能を利用することでインターネット環境が整うことから、市としてWi-Fi環境を整備する予定はないとのことでした。
真田	6次産業の取り組みは。	市では、農林漁業者の所得の確保と農林漁業の持続的かつ健全な発展を目指し、農林漁業者の6次産業化の取り組みを推進しています。 産業水道委員会としては、今後6次産業化の支援について調査研究を行ってまいります。特に、11月1日(水)に開催する「テーマ別車座集會」では、「これからの6次産業化の可能性～ワイン用ぶどうの栽培からワインの製造・販売までの取組～」と題し、関係団体や市民の皆様と意見交換を行いますので、現状や課題等を把握するとともに、いただいたご意見等を生かしてまいります。
真田	空き家対策の状況など進捗状況は。空き家バンクの家賃が高い。宅建協会も地域活性化に協力願いたい。	担当課に確認しましたところ、対策の基本となる空き家数や状況を把握するために昨年度実態調査を行い、現在集計中とのことでした。空き家バンクの家賃については、所有者に決定権があるため、市や上田市空き家情報バンク制度の協定先である宅建協会が介入することができないとのことでした。 なお、宅建協会については、市と上田市空き家情報バンク制度の協定を締結し、所有者や市へアドバイスするだけでなく、都市部で開催される移住相談会に同行いただき、専門性を生かして相談に応じるなど強力な体制がとれているとのことでした。
中央	消防団員応援事業のアピールが足りない、また市独自による応援事業についての提言もしてほしい。	消防団員応援事業における登録店舗数は、県内で1,215店舗、上田市内で90店舗あります。応援ショップ情報の発信や消防団員が使いやすい店舗や特典などについて、市内の店舗と協議していくとしていますが、環境建設委員会としては事業や店舗のPR方法について調査・研究していきます。 また、委員会では、定期的に消防団と懇談する中で具体的な要望もお聞きし、市に対し消防団員の処遇改善や市内の温泉入浴施設利用割引制度の導入等を提言してきたところ、平成29年度から市内温泉入浴施設の入館料補助券が全団員に発行されることとなり、提言が具現化された経過もあるので、市単独の応援事業については今後さらに調査・研究し提言していきたいと考えています。
中央	地域内分権についてモデル地域での報告会でも発言なく、どう捉えているかわからず、他地域へ波及できるのか不安がある。	環境建設委員会として担当課に対し地域内分権の取り組みの情報発信について要望したところ、今後も積極的な情報発信に努めたいとの回答がありました。

地区	項目（内容）	対応等
中央	交通安全について、議員にも交流を持ってもらいたい。	環境建設委員会と関係団体等との懇談会や意見交換会が想定できますが、目的や今後の対応についてさらに委員間討議を行い検討していきます。
中央	広域避難所の対応できる準備がどこまで整っているのか、どの位の人が収容できるのか詳しく周知してほしい。	<p>担当課に確認しましたところ、市内では広域避難場所として小中学校や公民館などの公共施設を中心に64カ所指定しており、施設自体の防災機能については、建て替え等にあわせて防災用倉庫を整備するなど防災機能の充実に努めているとのことです。</p> <p>なお、収容人数については、詳細に検討していく必要があるとのことです。</p>
中央	乳幼児・高齢者・障がい者が避難所に行ったときどうカバーされるのか、議会はどうチェックしているか。	<p>上田市地域防災計画において、要配慮者（乳幼児・高齢者・障がい者）に配慮した避難所の生活環境の整備がうたわれており、広域避難場所が開設された場合、専用の相談窓口の設置、スペースの確保、必要に応じて福祉避難所を設置するなどの対応をとることとしております。</p> <p>なお、福祉避難所については、市内の社会福祉法人、医療法人との間で災害時等における緊急受け入れに関する協定を締結しております。</p> <p>以上のことを踏まえ、災害等発生時において、避難所での要配慮者への対応状況について確認してまいります。</p>

第7回 上田市議会 議会報告会



【昨年の議会報告会(塩田公民館)のようす】

議員が地域に出向き、市民の皆さんに直接議会内の情報や市政に関する情報をご報告するとともに、広く市民の皆さんと意見交換を行います。今回も従来の報告会に加え、常任委員会ごとにテーマ別車座集会を開催します。

議会報告会

各会場の担当議員は裏面をご参照ください。

開催日	会場	時間
10月16日(月)	上田創造館	午後7時～ 午後8時30分
10月18日(水)	丸子ふれあいステーション	
10月20日(金)	真田中央公民館	
10月24日(火)	武石公民館	
10月26日(木)	西部公民館	
10月30日(月)	上田市役所	



テーマ別車座集会

各委員会の委員構成は議会事務局までお問い合わせください。

開催日	会場	時間	担当委員会	開催テーマ	備考
10月15日(日)	ひとまちげんき・健康プラザうえだ	午前10時30分～正午	広報広聴委員会	語ろう！20年後の上田の理想像	高校生と懇談します。
10月18日(水)	ひとまちげんき・健康プラザうえだ	午前10時～午前11時30分	厚生委員会	地域に広げよう子育ての輪パート2	お子様と一緒に参加できます。
10月19日(木)	武石公民館	午後2時～午後3時30分	環境建設委員会	地域公共交通を考える～武石地域から公共交通のあり方を探る～	
11月1日(水)	上田創造館	午後7時～午後8時30分	産業水道委員会	これからの6次産業化の可能性～ワイン用ぶどうの栽培からワインの製造・販売までの取組～	
11月2日(木)	上田第5中学校	午後1時40分～午後3時30分	総務文教委員会	未来の上田市を話し合う 議会の役割・議員のしごと	中学3年生と懇談します。

議会報告会の当日配付する資料は、事前にご覧いただけるよう各地域自治センター及び各会場に配付予定です。また、上田市議会ホームページにも掲載します。

予約不要

お気軽にご参加ください。

《お問い合わせ先》

上田市議会事務局 〒386-8601 上田市大手 1-11-16
TEL:0268(22)0452 <http://www.city.ueda.nagano.jp/>

★★★ 議会報告会の各会場の担当議員を紹介します。★★★



議長 土屋陽一



副議長 小林隆利

※議長と副議長は、議会報告会の各会場へ交代で伺います。



開催日	会場	担当議員				
10月16日(月)	上田創造館	 安藤友博	 古市順子	 半田大介	 宮下省二	 林 和明
10月18日(水)	丸子ふれあいステーション	 久保田由夫	 井沢信章	 土屋勝浩	 松尾 卓	 成瀬 拓
10月20日(金)	真田中央公民館	 尾島 勝	 三井和哉	 松山賢太郎	 山田英喜	
10月24日(火)	武石公民館	 渡辺正博	 深井武文	 池田総一郎	 松井幸夫	 金子和夫
10月26日(木)	西部公民館	 南波清吾	 西沢逸郎	 佐藤清正	 原 栄一	 金沢広美
10月30日(月)	上田市役所	 下村 栄	 池上喜美子	 小坂井二郎	 佐藤論征	

◎議会報告会の各会場の担当議員のほか、広報広聴委員会委員3名が司会等のスタッフとして参加します。

